

熊本県立大学の新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応指針

熊本県立大学では新型コロナウイルスの感染拡大等に伴い、大学の諸活動についての対応指針を策定しました。この対応指針は、熊本県立大学の学生や教職員の皆さんが状況に応じて、適切かつ柔軟に活動する目安を示すためのものです。

皆さんには対応指針を踏まえ、適切な行動をお願いします。日常生活の中で「新しい生活様式」を心がけ、3つの密（密閉、密集、密着）の回避、こまめな手洗いや手指消毒の徹底、マスクの着用、咳エチケット等の基本的な感染防止対策を徹底することが、自分を守り、家族や友人等の大事な方々を守ることにつながります。私たち一人一人ができることをやっていくことがとても大事です。

最後に、県内では5月9日以降新規感染者は確認されていませんが、今後も引き続き感染防止対策に取り組まなければ、再び感染が拡大する恐れもあります。皆さんには、毎日必ず大学ホームページを確認されるようお願いいたします。

令和2年6月11日

熊本県立大学

理事長 白石 隆